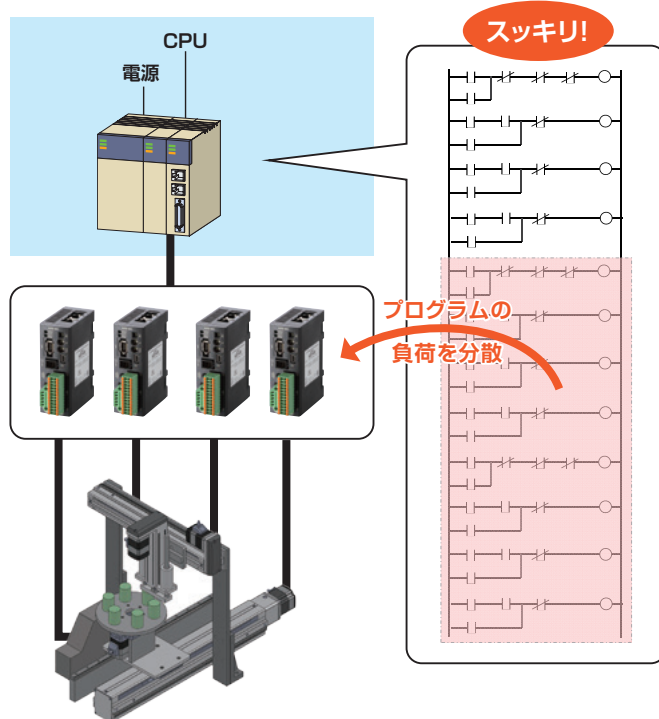
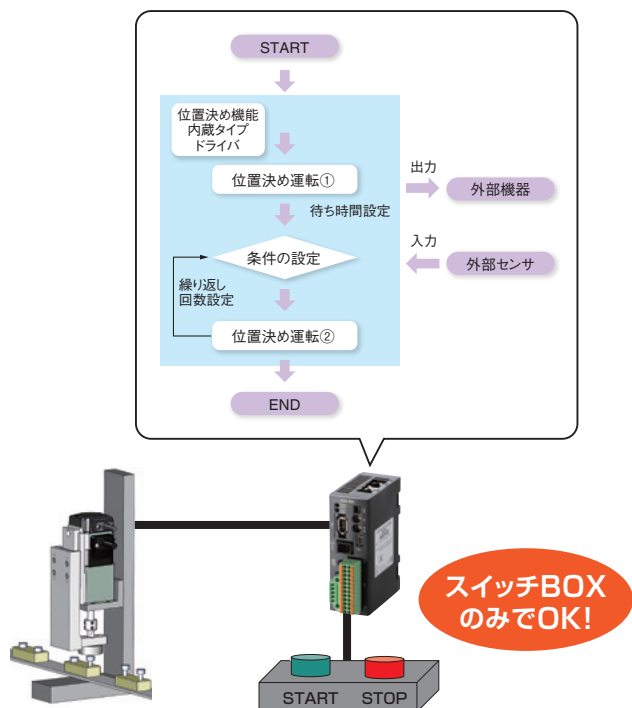


AZシリーズ 簡易シーケンスのご紹介

メリット

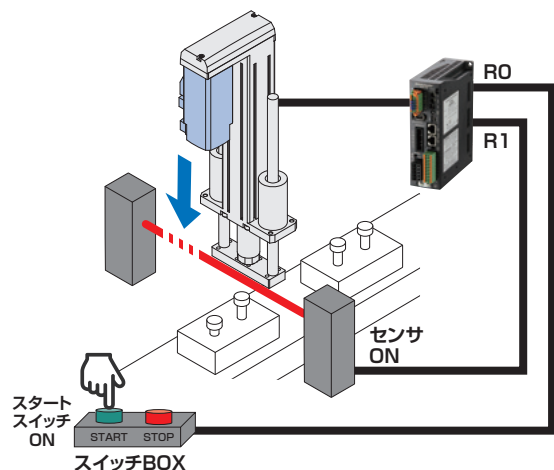
位置決め機能内蔵タイプは、他の機器を制御するための出力信号や、センサなどの外部入力信号を取り込むことで、シーケンス制御プログラムを簡略化することができます。



例：AND回路

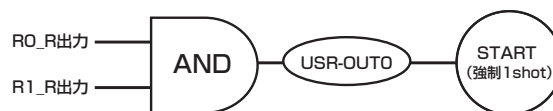
課題

ワークをセットし忘れても、スタートボタンを押すと、運転が開始されてしまい治具をいためてしまう。ワークを入れ忘れたら、運転が開始されないようにしたい。



解決策 ユーザー出力論理結合

2つの出力信号の論理結合結果を、1つの信号で出力できます。この事例では、I/Oに inputsするワーク検出用外部センサと、スタートスイッチ入力信号のANDを取ってSTARTをかけます。



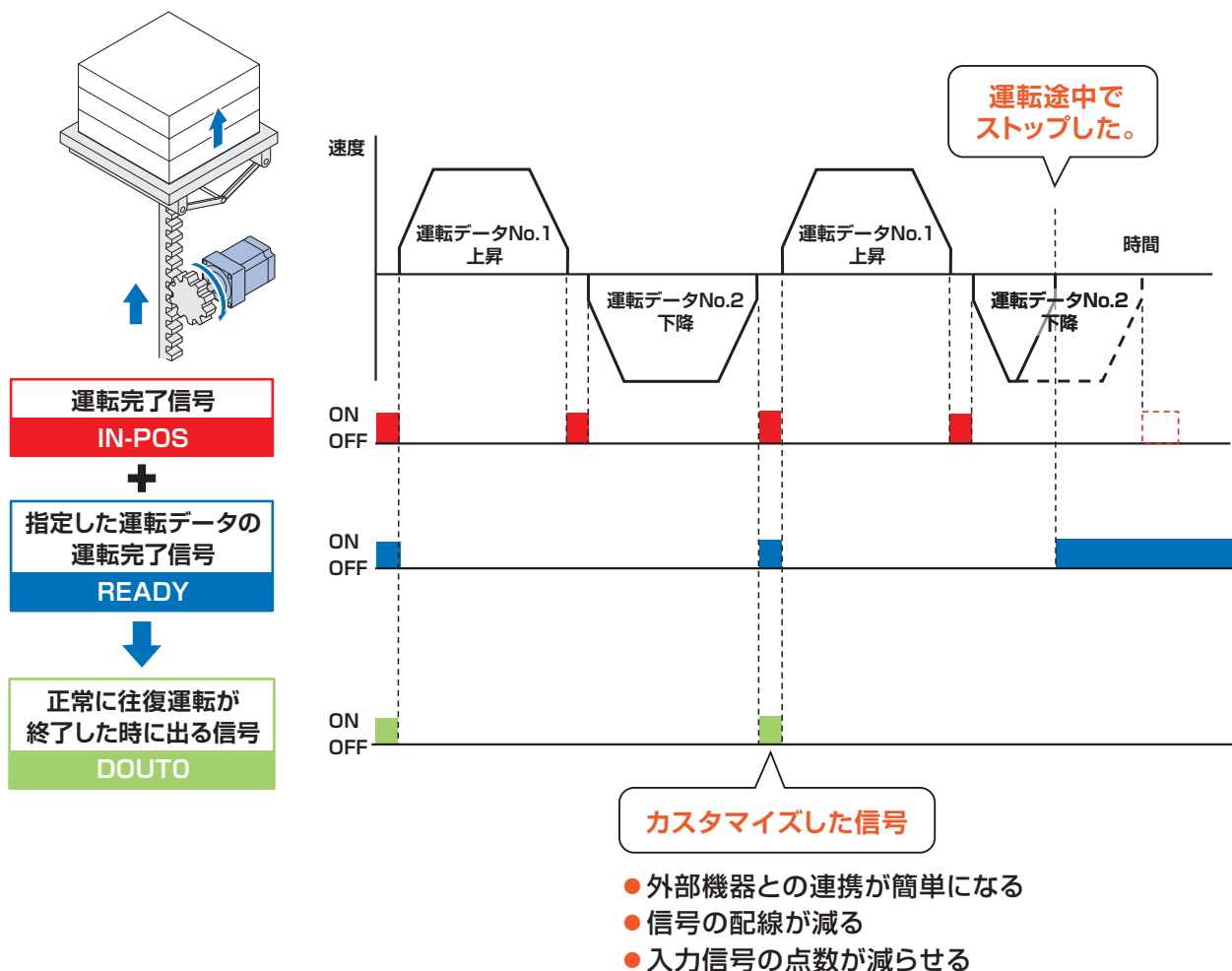
サポートソフトMEXE02の設定例

33	仮想入力(VIR-IN3)機能選択	START
34	仮想入力(VIR-IN3)遅延機能選択設定	USR-OUT0
35	仮想入力(VIR-IN3)接点設定(信号反転)	反転しない
36	仮想入力(VIR-IN3)ON信号検出不感時間 [ms]	0
37	仮想入力(VIR-IN3)強制1shot	有効
38		
39	ユーザ出力(USR-OUT0) 源A機能選択設定	R0_R
40	ユーザ出力(USR-OUT0) 源A接点設定(信号反転)	反転しない
41	ユーザ出力(USR-OUT0) 源B機能選択設定	R1_R
42	ユーザ出力(USR-OUT0) 源B接点設定(信号反転)	反転しない
43	ユーザ出力(USR-OUT0) 論理結合選択	AND

AZシリーズ コンポジット出力機能のご紹介

メリット

位置決め機能内蔵タイプは、搭載されている信号を組合わせて、カスタマイズした信号を作ることができます。



例：IN-POSとREADYの結合理

	(通常)出力機能	接点設定(信号反転)	OFF出力遅延時間 [ms]		コンポジット論理結合	コンポジット出力機能
DOUT0	IN-POS	反転しない	0		AND	READY
DOUT1	IN-POS	反転しない	0		OR	CONST-OFF